

セブン-イレブンの経営戦略と情報システム

碓井 誠

(株)セブン-イレブン・ジャパン 情報システム部

セブン-イレブンの情報システムは、経営ニーズに対応して4次に亘る再構築を図ってきている。

その特徴は、地域に密着した店舗での変化対応を、情報システムで徹底的に支援し、店舗での主体性を持ったマーチャンダイジング（発注・品揃え等）を支えている点にある。

また、本部の6700店規模の情報力とマーチャンダイジング力も、この個店対応を支援し、木目細かく連携している。

さらに、ベンダー・メーカーとの連携も、パッケージ化された総合システムを提供することを通し、効率的でサービスレベルの高い取引関係を築いており、物流サービスレベルや商品開発もタイムリーに効果的に運用されている。

Makoto Usui

7-ELEVEN JAPAN CO.,LTD

Information System Div.

I. ビジネスの特徴と経営戦略

1. ビジネスの特徴

- ・店舗数 6420 店舗
日販 66 万 2 千円／店・日
チェーン売上 1 兆 4771 億円／96 年
- ・商品構成 デイリー品 43% その他食品 33% 雑貨 24%
米飯・調理パン 23% 惣菜 7%
ソフトドリンク 11% 菓子 8% 雑誌 8%
- ・推奨アイテム数 4800 アイテム
年間に 75%が入替り、新商品 80 アイテム／週
- 店舗品揃えアイテム数 2800 アイテム
改廃と絞込みが重要
- ・荒利益率 29.9%
- ・店舗平均在庫 490 万円 在庫日数 7.4 日
- ・来店客数 941 人／店・日 年間 21 億人
男性 62% 女性 38% 20 代迄 55%
- ・来店頻度 平均 3.4 回／週 滞店時間 5 分以内 57%

2. 経営戦略

○変化への対応と基本の徹底

「小売業は、変化対応業である」「お客様の立場で」



- ・変化対応のスピードアップ、業務連携のシステム支援
- ・情報活用とコミュニケーションの徹底
- ・お客の心理、商売感覚の共有

店舗 — 本部 — 取引先 の 3 者が情報の共有化と業務の連携
を通して最も効率的に機能する情報システムで支援

○基本4原則

- ・どこよりもフレッシュな商品を揃える。
- ・新商品、売筋商品を揃える。
- ・清潔で感じの良いお店作り。
- ・フレンドリーな対応。

○仮説と検証—————单品管理、機会損失の防止、個店対応

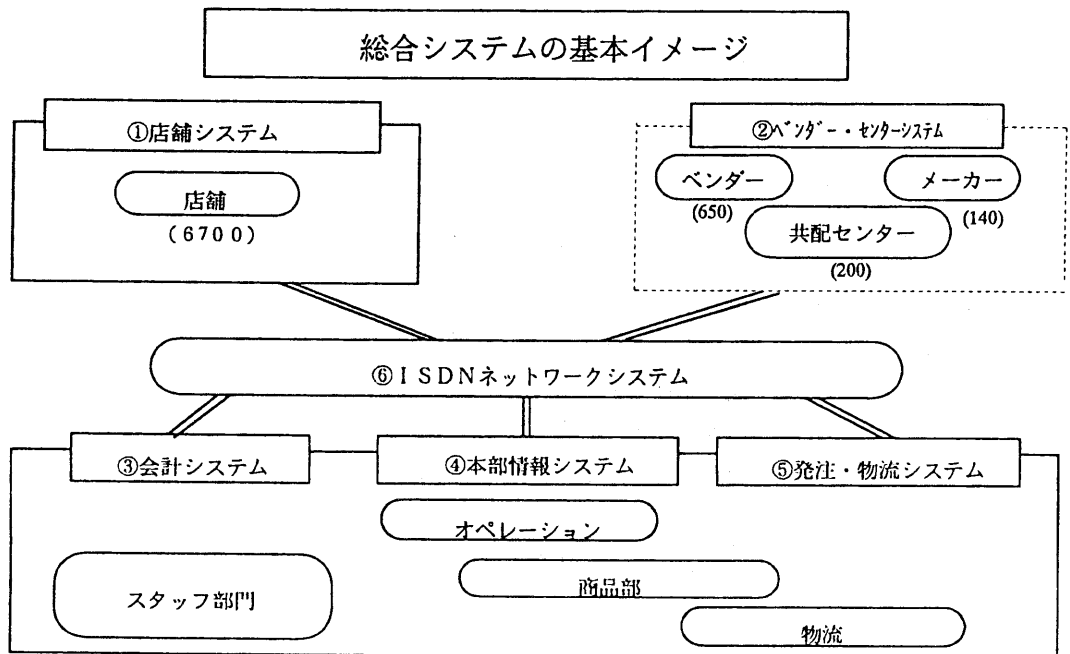
○情報共有とコミュニケーション———人間系とシステム系の連動

○マーチャンダイジング————潜在需要の潜在化
チームマーチャンダイジング
スピードと品質の重視

○情報システムと物流システム

○パートナーシップビジネス————コソーシング

II. セブン-イレブンの基本システム



※数字は端末数、ベンダー＝納入業者

6つの基本システムより構成され、「店舗」－「本部」－「取引先」の連携を支援する総合システムである。

1. システムの特徴

- POSデータをマーケティングに活用し、変化を捕える為の「情報システム」をベースに、仮説－検証と情報共有を進めている。
(①店舗システム, ④本部情報システム 等)
- ベンダー、配送センター、メーカーとの業務の連携強化、チームチャレンジングの実現の為に、取引先への専用パッケージソフトを開発して提供。
又、商品情報の共有による チームワークの強化を図っている。
(②ベンダー／センターシステム, ⑤発注／物流システム 等)

2. 基本システムの概要

①店舗システム

主体性を持った発注・品揃えを支援する総合店舗システム

- ・発注システム ——— 仮説ある発注、発注分担の支援
売切情報を含め、売場で情報参照しながら容易に発注できるシステム(GOT)
- ・POS情報システム — 単品の日別、時間帯等の販売状況、リアルタイムの単品在庫管理
販売データだけでなく、売切れ、納品、廃棄、客層データ等との複合的分析。
- ・品揃え評価システム— 死筋分析、商品改廃情報
売場作り、陳列効率評価システム
- ・省力化システム ——— スキャン検品システム、会計自動化システム
売場陳列位置情報
- ・POSレジスター——— 予約サービス、公共料金収納、ﾌﾟﾘﾊﾟｲﾄﾞｶｰﾄﾞ等のサービス業務

②ベンダー／センターシステム

効率的な生産管理、物流管理、在庫管理等を支援する専用パッケージシステム

- ・ベンダーシステム— 受注システム、ピッキングシステム
生産管理システム、売掛管理システム 等
- ・共配センター——— 受注システム、ピッキングシステム、
配送管理システム、在庫管理システム 等
- ・メーカーシステム— ベンダーよりメーカーへの受発注システム
売掛管理システム
流通在庫、商品情報の提供システム
メーカー共配システム

③会計システム

店舗への簿記会計サービスを含む、総合会計システム

- ・ スキャン検品 —— スキャン検品データで仕入計上、納品翌朝検品データをベンダーへ配信
- ・ 店舗会計システム — 売上・仕入計上、月次会計処理を含む簿記会計サービス
- ・ 買掛支払システム — 6400店、1000万枚／月のターンアラウンド処理
- ・ 本部会計システム

④本部情報システム

店舗やメーカーへの情報発信、仮説－検証の為の大規模情報システム
地区事務所、本部にて情報を共有

- ・ 情報内容 —— 単品、分類別の販売、発注、導入率、廃棄 等
(一部売切れ情報)
時間帯別、日別、週別、月次及び昨年比較
個店、地区 (D/O)、地域、全国
消化率、テスト販売、単品別客層 等
個店、地区、全国レベルの経営分析
- ・ サービスレベル —— 前日 2 3 時迄の状況を朝 7 時より参照可能.
- ・ データベース —— 1 5 0 GB (1000億文字) のデータベース
毎日2400万件の単品販売データにて更新.

⑤発注／物流システム

計画的な発注・物流を構築し、取引先との連携強化を図る支援システム

- ・ 発注/物流のコントロール
—— カテゴリーに応じた納品回数、リードタイムのコントロール
(当日 3 便等)
- ・ サービスレベル —— 3 5 0 万件／日の発注データを出荷地別、納品店舗順に配信.
出荷指示データ、仕分けデータ、売掛データ、情報データを
取引先の業務拠点に応じて自由に配信先コントロールが可能.
商品マスター等の変更は本部の一元管理下で 4 万6000端末
(GOT, ST等含む) の自動更新が可能.
U N I X パラレル処理による高速処理.

⑥ISDN ネットワークシステム

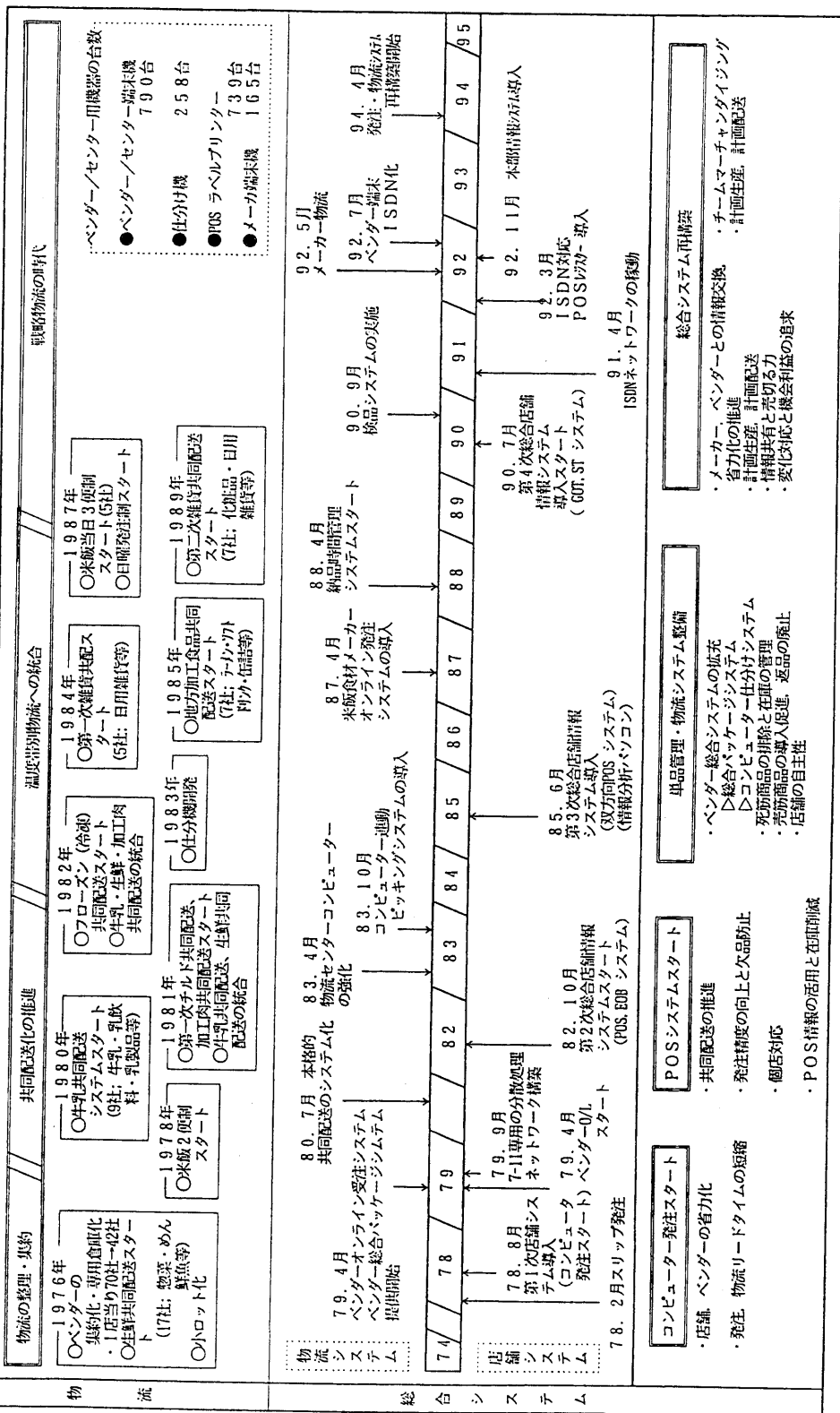
大容量、高速の情報通信ネットワーク

- ・ ネットワーク規模 — ISDN 回線 端末側 : 6700回線
HOST側 : 500回線 (ポート)
データボリューム 約 2 GB / 日
- ・ サービスレベル —— 2 4 時間無停止 (4 時間停止 / 2 ヶ月)
全店同報配信 2 0 分
- ・ 衛星ネットワーク — ゲームソフト販売のプロモーション映像
(1 1 月より稼働)

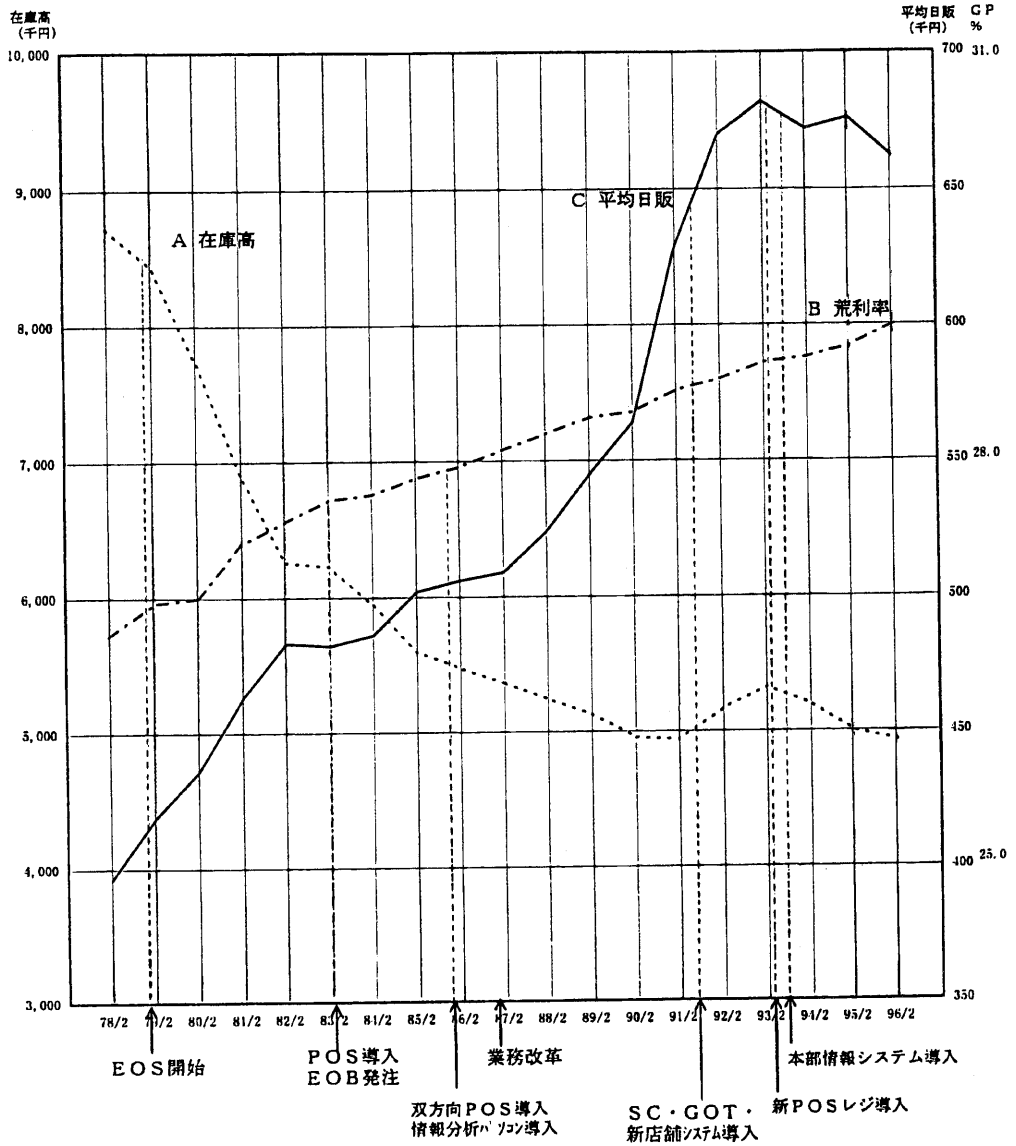


営業戦略とシステム化の歩み

1996.12.3



店舗経営数値の推移



	78/2	79/2	80/2	81/2	82/2	83/2	84/2	85/2	86/2	87/2	88/2	89/2	90/2	91/2	92/2	93/2	94/2	95/2	96/2
A 期末総平均 1店舗当り 在庫高 (千円)	8725	8432	7739	6891	6261	6230	5943	5594	5471	5360	5240	5129	4955	4939	5165	5324	5196	5000	4929
B 平均荒利益率 (%)	24.3	24.9	25.0	26.0	26.4	26.8	26.9	27.2	27.4	27.7	28.0	28.3	28.4	28.8	29.0	29.3	29.4	29.6	30.0
C 全国平均 1店舗当り 日販 (千円)	396	419	436	463	483	482	486	502	506	509	524	545	564	629	670	682	672	676	662
全店売上 (10億円)	39	72	109	153	202	256	319	386	453	521	599	686	780	931	1081	1194	1282	1392	1477
店舗数	375	591	801	1040	1305	1643	2001	2299	2651	2964	3304	3653	4012	4328	4629	5058	5475	5905	6373